



令和2年11月5日編集・発行 東大淀小学校 泉 恵子

順調に後期の教育活動を進めています

10月12日(月)に後期の教育活動をスタートしましたが、早いもので間もなく一ヶ月が過ぎようとしています。年度初めは、教育活動や行事等が中止や延期の措置を余儀なくされていまして、児童の健やかな心身の発達に影響はないかと大変心配しておりましたが、おかげさまで運動会や修学旅行等、地域の方や保護者の皆様のご理解ご協力の下、何とかウィズコロナの時代を少しずつ前に進めています。後期の教育活動はコロナの状況をしっかり把握しながら、少しずつ地域の方との交流や、校外学習へ出かけることを予定しています。普段の授業もちろん大切ですが、学校外での地域交流や体験活動が子どもたちの「生き抜く力」を育むことにつながると考えています。コロナ禍で例年と変わりなくできることと、できないことがあります。子どもたちの成長への願いは変わりません。今後も、地域や保護者の皆様の温かい応援に感謝しつつ、後期の教育活動を充実させてまいりたいと思います。最近の教育活動の一こまを紹介させていただきます。尚学校だよりで紹介できない活動につきましては、ホームページトピックスにも掲載していますので是非ご覧ください。

3年生北村物産さんへ工場見学

10月19日(月)3年生は、古くから地元で伊勢志摩のひじきを扱う北村物産様の工場見学をさせていただきました。工場内へ入るときは防護服の着方の大切さからはじまり、清潔さや安全性が守られていること、機械で処理する過程での注意事項、ひじきをすべて人の手で丁寧に洗うというこだわりや、ひじきの栄養、ひじきの加工法等沢山の事を教えていただき、改めて児童は地元の食品会社北村物産さんのすばらしさを知る事ができました。児童は地元の産業を大切に思う気持ちや環境を大切にすることを学びました。



見学前社長さんからお話

工場内の見学

袋詰め機械が稼働していました

<児童の感想より>

- ・「私は教科書で見た工場と同じかと思っていましたが、同じところと違うところがありました。工場によってやり方や、工夫するところが違うことが学びました。コロナで大変なときに見学させてくれてうれしかったです」
- ・「北村物産さんの衛生管理に驚きました。例えば、マットを踏むと自動にエアシャワーやアルコールが出てきて、菌が工場内に持ち込まれない工夫がされていました。」
- ・「社長さんがやさしく服の着方を教えてくれて、嬉しかったです。乾いたひじきを触らせてくれましたが、思った感じとは違いびっくりしました。今日の見学はすごく心に残りました。」
- ・「ひじきを乾かす臭いがとても良いにおいで、すぐに食べられるような気がしましたが、料理をしないと食べられないことが分かりました。家でサラダにして食べてみたいと思いました。」

東大淀を守る会の方々にお世話になりました

<とこわか国体の横断幕下に芝桜の植え込み>

10月20日(火)東大淀町の春の風物詩となる芝桜を、東大淀を守る会の方々と美化委員のメンバーで小学校にも、植え付けをしました。ピンク色の芝桜が咲き誇る春が楽しみです。



<1年生2年生芋ほり体験>



10月28日(水)に1・2年生は東大淀を守る会の方々にお世話になり、サツマイモ掘り体験をさせていただきました。児童は友達と大きなサツマイモを収穫して歓声を上げていました。体験を通して東大淀町のすばらしさを知ることができました。東大淀を守る会の方々に大変感謝しています。10月29日(木)中日新聞の朝刊にも記事が掲載されていますのでよろしければご覧ください。

6年生校内陸上記録会

今年度は新型コロナウイルスの影響で、陸上競技場での連合記録会が中止されましたので、10月21日(水)本校にて教職員総出で審判にあたり、校内陸上記録会を行いました。種目は100M・800M・ジャベリックボール・走高跳・走幅跳の5種目ですが、一人1種目の取り組みでした。児童は体育の時間に計測した記録よりも良い記録をマークすることができ、全力を出し切る爽快感を味わうことが出来ました。



PTA 資源回収/サイクル事業

今年度は、コロナ禍の中でPTA会員の皆様と予定していた多くの行事が中止や延期となっていました。その中で、資源回収/サイクル事業が地域の皆様のご協力のもと開催できたことは大変意義のあることと考えています。PTA会員の皆さまには数ヶ月前からご準備いただき、また、地域の皆様にもこの日のために取り置きしていただき、多くの資源物を回収することができました。誠にありがとうございました。今後もこのような状況の中、最良な活動ができるようにしていきたいと思っております。なお、今回の事業による収益金は、PTA特別会計として処理させていただき、本校の教育活動に有効に活用させていただきます。



11月いじめ防止月間



私たち一人ひとりが、いじめと真剣に向き合い、いじめをなくしていくために何が出来るかを改めて考えるとともに、学校全体、地域社会全体でいじめの防止に向けて積極的に行動していく事が大切です。児童会役員が東大淀小学校はもちろん社会から「いじめをなくしたい」という強い思いを込めて左の標語を作成し、お昼の放送で学校全体に呼びかけを行い、さらに児童昇降口の掲示板に掲示しました。